

研修139 コンチネンスケア研修会 1

「認知症の排尿障害ケア」



講師

西村かおる

日本コンチネンス協会 会長
コンチネンスアドバイザー

“認知症の方の排尿障害ケア”
現場で困っていることはありませんか？

この研修では、認知症から起こる排尿障害の特徴からアセスメント、そして排尿障害のケアまで最新情報、事例も含めて講師の西村が、分かりやすくお話いたします。協賛企業のデモンストレーションも行います。

ぜひご参加下さい。

日時：2019年6月20日(木)

13時15分～16時35分

(受付 13時～13時15分)

会場：中野サンプラザ

8F研修室 1

(東京都中野区中野4-1-1)

・JR・東京メトロ東西線 中野駅 北口より徒歩5分

定員：50名

(定員になり次第締切です。お申込みはお早めに。)

参加費：10,000円

(日本コンチネンス協会 会員：9,500円)

* 協賛：株式会社リリアム大塚

講師 **西村かおる**

プロフィール

【現在役職】日本コンチネンス協会 会長、
コンチネンスジャパン株式会社 専務取締役

北里大学病院(泌尿器科)非常勤勤務、
北里研究所病院(コンチネンス支援室)
非常勤勤務、

沖縄アドベンチストメディカルセンター
(コンチネンスクリニック) 非常勤勤務、他

【所属学会】日本老年泌尿器科学会 副理事長、
日本排尿機能学会 理事、日本創傷・オストミー・失禁管理学会 評議委員、
日本ストーマ・排泄リハビリテーション学会
評議委員、日本認知症ケア学会 評議委員、
International Continence Society、
日本看護科学学会 ビフィズス菌学会

【研修プログラム(予定)】

時間	内容
13:00～	受付
13:15～13:20	オリエンテーション
13:20～14:00	認知症から起こる排尿障害の特徴
14:00～14:10	休憩
14:10～15:10	認知症の排尿障害のアセスメント
15:10～15:20	休憩
15:20～16:20	認知症の排尿障害のケア
16:20～16:35	質疑応答他

研修139 コンチネンスケア研修会1 「認知症の排尿障害ケア」

お申込み方法

①メールでお申込み

メールフォームにて必要事項をご記入の上お申込みの上、10日以内に参加費をお振り込み下さい。
パソコンメールを受信可能なアドレスでお申し込み下さい。

QRコード →



ご入金確認後、参加証をメールに添付し送信します。

コンチネンスジャパン株式会社 ウェブサイト(<http://www.continence.co.jp>) からもお申込み可能です。

②FAXでお申込み

下記FAXにてお申し込みの上、10日以内に参加費をお振り込み下さい。 FAX:03-3301-3878
参加費のご入金確認後 当日の参加証(ハガキ)をお送り致します。

* FAXでお申込みの場合、受付済の連絡等いたしませんので、送信済FAXを申込控えとしてください。

5月30日以降のお申込みは、事前に空席確認をお願いいたします。定員に達した場合は、ホームページ上でお知らせいたしますのでご確認ください。 コンチネンスジャパン(株) <http://www.continence.co.jp>

参加費 10,000円 (日本コンチネンス協会会員 9,500円)

振込先 ●郵便局 記号 00170-5 番号 31887 コンチネンスジャパン株式会社

●銀行 三菱UFJ銀行 西荻窪駅前支店 普通口座 0326082
コンチネンスジャパン株式会社

参加費を施設名等でお振込をされる場合は、事前にその旨を次のメールアドレス cjkenshu@continence.co.jp 宛にお知らせください。

ご入金後1週間以内に参加証が届かない場合は、お手数ですがご連絡下さい。(土日祝日が入る場合、参加証送付が遅くなる場合がございます。ご了承下さい。)

*キャンセル: 必ず電話(03-3301-3872)でご連絡ください。ご入金後のキャンセルは手数料1,500円をいただきます。
2019年5月30日以降のキャンセルは返金できませんので、ご注意ください。

問い合わせ先メールアドレス : cjkenshu@continence.co.jp

研修139 コンチネンスケア研修会1 「認知症の排尿障害ケア」

FAX申込 コンチネンスジャパン株式会社 FAX:03-3301-3878

ふりがな お名前	年齢 歳	日本コンチネンス協会 会員番号	
メールアドレス 正確にご記入下さい			性別 男・女
勤務先名			職種
案内送付先 (自宅・勤務先)	〒		
備考			

※個人情報の取扱:ご記入いただきました個人情報は、本研修の連絡及び弊社からの研修案内の目的以外には使用致しません。